

NANO DRIPPER VP-2401



株式会社 フェムテック

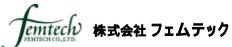
ナノドリッパー

VP-2400









本体ユーティリティー

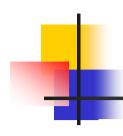
モデル VP-2401

外径寸法 D240×W206×T311

重量 4.5 K g

電源電圧 AC100V 単相、3A エアー入力 0.3MPa以上





噴霧式(ミニマイザー)砥粒供給方式の問題点

- 1.噴霧式の為、まわりの雰囲気の悪化
- 2.霧化の為、人体の悪影響
- 3.定量スラリー供給と徴量スラリー供給が出来ない
- 4. 撹拌単子の磨耗で磁性材がスラリー内に入り、スクラッヂの原因になる
- 5. 撹拌単子の磨耗で、ワークに磁性材の付着によるノイズ発生原因となる
- 6. 撹拌によるスラリー温度上昇によっての研磨レートの不安定要因



株式会社 フェムテック



マイクロチュープ・ポンプ。式滴下の問題点

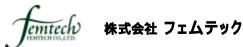
- 1. チューブ配管に液と研磨砥粒が分離してしまう
- 2. 連続滴下により、スラリーの大量消費
- 3. 撹拌子の磨耗で、磁性材の混入によるワークへの悪影響
- 4. 撹拌によるスラリーの温度上昇によっての研磨 レートの不安定要因
- 5. チューブの切断とチューブ寿命が短い問題
- 6. 油性に弱い問題
- 7. シリコンチュブの磨耗により、MR素子の腐食原因であるシリコンが混入する

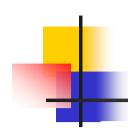




ナノドリッパーの特長

- 1. 泡(パブル)方式による砥粒撹拌!
- 2.マグネチックステラー(攪拌器)がいらない事による磁性材の混入防止。
- 3. 砥粒供給の定量化と微量コントロールが可能。
- 4.環境,雰囲気を悪化させない、滴下式供給。
- 5.チューブ配管内における、スラリーの分離、沈殿がない事により、スラリー供給が出来る。
- 6.2系統スラリー供給の選択加工条件の拡大
- 7. 消耗品が少ない事による大幅コストダウン

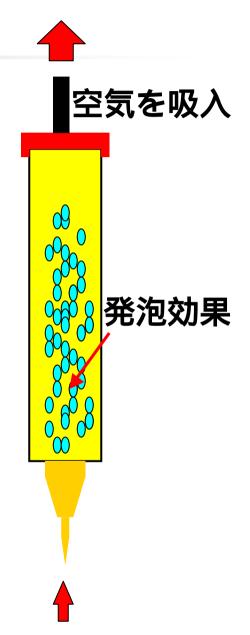




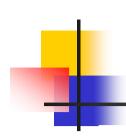
スラリー供給方法

■間欠時

シリンジ下部より、真空圧により 空気を吸入しその「発泡効果」に よって撹拌する「バブルミキシン グ方式」を採用



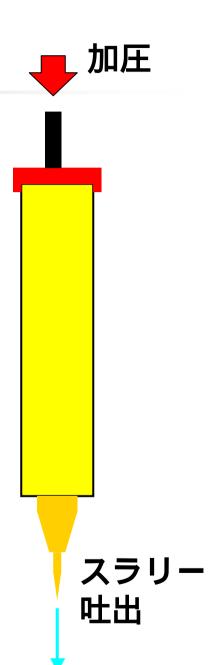




設計コンセプト

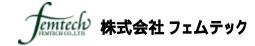
- 供給時
 - チャージング時、スラリーは 下部吸入口から加圧により直接 プレート上に吐出します
 - ニードル径の選択により供給量の 調整が出来ます





ご使用のメリット

- 撹拌子を使用しない
- 撹拌子の磨耗による磁性体の汚染防止
- 砥粒沈殿がない
- 腐食原因であるシリコンが存在しない
- 滴下時の霧化と周辺雰囲気の悪化を防ぎ、環境と人体に優しい
- 温度変化の防止により加工条件の安定化を実現
- 精密な滴下量と敏速な供給コントロールを実現
- 適切な間隔、多彩な砥粒供給パターンが設定できる
- 2系統の供給ユニットを搭載しているため、スラリー とルブリカントの併用が可能
- 小スペース設計





簡単な設置

シリンジ大340cc

お客様の現状の装置設備に追加工事なしで、 簡単にナノドリッパー VP-2401を設置で きます。







ナノドリッパー本体価格



VP-2400 定価 389,000-



VP-2401 定価 430,000-



ナノドリッパーアクセサリー



¥ 430

¥ 22,000

¥ 11,200

アクセサリー 単価

7.**ホース**(1.5m) 8. Sカプラ(オスクイック) 9. スタンド 10.シリンジクランプ(1Set) 11.シリンジ特大(約4000cc)+スタンド+針 ¥98,000



株式会社 フェムテック